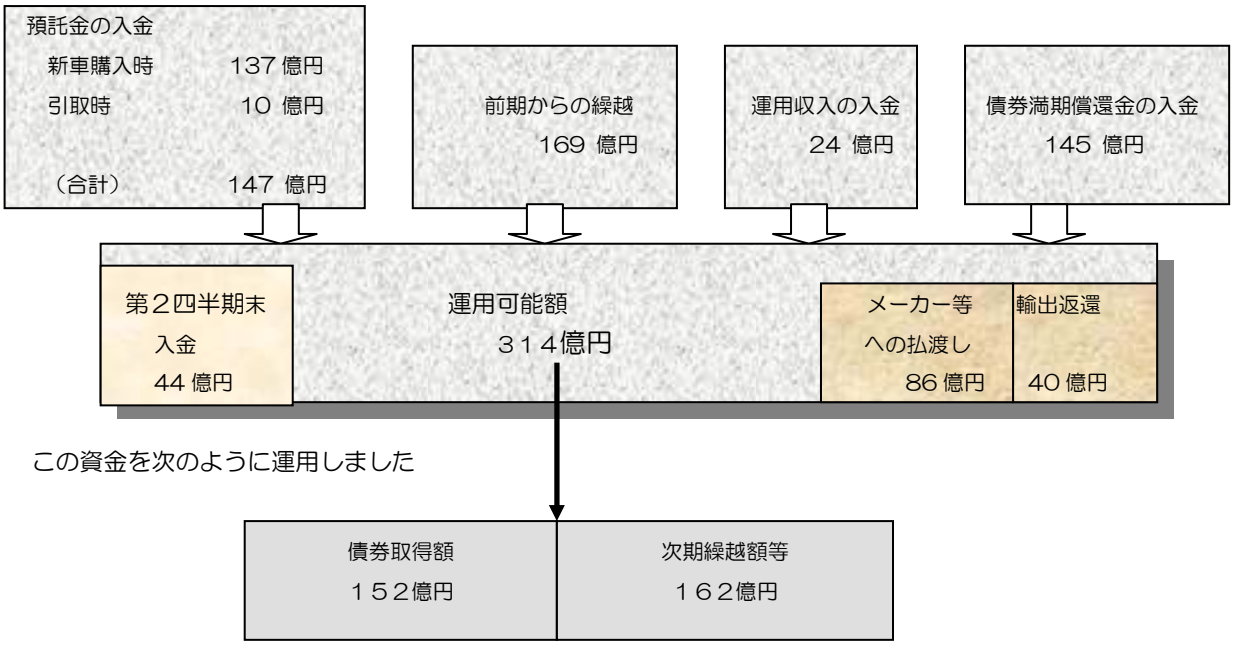
平成２０年度第２四半期（平成２０年７月～平成２０年９月）
再資源化預託金等の運用の実績

⇒詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告　第２７回（平成 20 年１２月２２日開催）資料４-1」をご参照ください

■平成２０年度第２四半期（平成 20 年７月から平成 20 年９月末まで）に資金管理法人の口座に入金となった預託金額は１４７億円でした。これに前期からの繰越金１６９億円（期末入金４３億円、運用可能額の残高１２６億円）、運用収入２４億円及び債券満期償還金１４５億円を加え、メーカー等へ払渡した金額８６億円 、輸出返還の金額４０億円及び今期末の入金分４４億円を差引いた３１４億円が運用可能な金額でした。



※　注　次期繰越額等とは、債券による運用を次期に繰越した額（９月後半に入金された債券満期償還金等）及び債券取得時における支払経過利息の合計額。支払経過利息とは、債券を購入するとき売り手に支払った前回利払日翌日から購入の受渡日までの日数分の利息相当額のことです。

この結果、平成 20 年９月末の保有債券の状況は次のようになりました。

償還年度	年限	保有債券簿価残高	構成比
～平成 21 年度	１以下	1,225 億円	―
平成 22 年度	2	767 億円	12.0%
平成 23 年度	3	766 億円	12.0%
平成 24 年度	4	769 億円	12.1%
平成 25 年度	5	768 億円	12.1%
平成 26 年度	6	767 億円	12.0%
平成 27 年度	7	767 億円	12.0%
平成 28 年度	8	767 億円	12.0%
平成 29 年度	9	767 億円	12.0%
平成 30 年度	10	233 億円	3.7%

※注　～平成２１年度には平成２０年度償還分４５８億円を含みます。

債券種別	保有債券簿価残高	構成比	計画	計画比
国債	5,733 億円	75.5%	75.4%	0.1%
政府保証債	618 億円	8.1%	7.4%	0.7%
財投機関債	144 億円	1.9%	1.9%	0.0%
地方債	452 億円	6.0%	6.0%	0.0%
社債・金融債	649 億円	8.5%	9.3%	△0.8%
合計	7,596 億円	100%	100%	

※合計が一致しないのは四捨五入のためです。

■第２四半期に取得した債券の運用の成果は、概ね市場の金利を踏まえたものになっています。

実績最終利回り（A）	評価指標利回り（B）	（A）－（B）
1.73%	1.46%	0.27%

※注　実績最終利回りは、期中に購入した債券の加重平均利回りです。

■保有債券全体の最終利回りは次のようになっています。

平成１６年度末	平成１７年度末	平成１８年度末	平成１９年度末	平成２０年９月末
0.77%	0.90%	1.15%	1.24%	1.28%